

第17章 西ノ原遺跡の調査

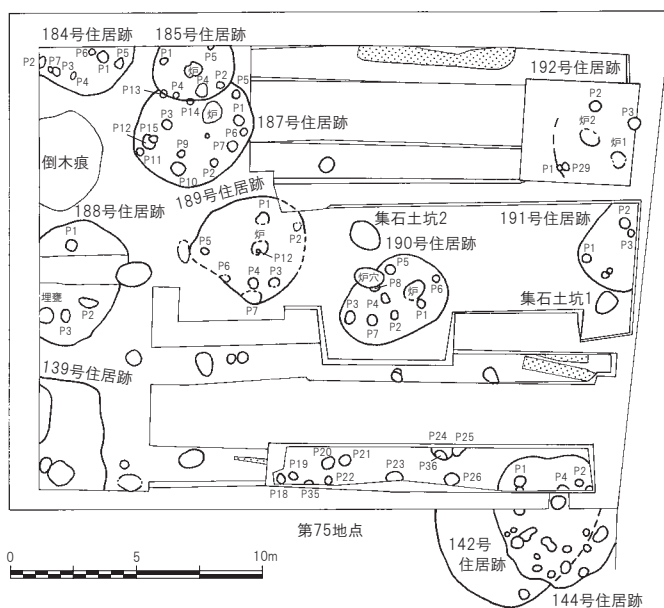
I 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡とさかい川との高低差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

周辺の遺跡は、下流に中沢前遺跡が隣接し、さらに下流域には神明後遺跡、苗間東久保遺跡、浄禅寺跡遺跡等縄文時代の集落が存在する。さかい川対岸には東久保南遺跡と富士見市のオトウカ山があり、その下流には縄文時代中期後半集落の中沢遺跡が広がる。

本遺跡は昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であったが、区画整理事業とふじみ野駅の開設により、ここ数年開発の増加に伴い遺跡の破壊が進んでいる。同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以来2015年

11月現在で168地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、210軒を超す住居跡が環状集落として形成され、市内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。



第64図 西ノ原遺跡の地形と調査区(1/4,000)、第150地点遺構配置図(1/300)

II 西ノ原遺跡第150地点(旭1-14-19)

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2012年6月26日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。調査地は同年1月23日から2月16日に試掘調査を実施済みであり、試掘調査の概要については、ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第12集『市内遺跡群11』2014.3で報告済みである。本書では個人住宅建設に伴う本調査の成果について報告する。

本調査は同年6月26日から27日まで行った。地点番号については、試掘調査時と同じとしたため、民間開発に伴う宅地造成の本調査とも同一地点名となった。

(2) 遺構と遺物

【192号住居跡】192号住居跡に伴う可能性があるピット4基と炉跡2ヶ所を検出した。192号住居跡は掘り込みが浅く、今回の調査では掘り込みを確認出来なかった。ピットの詳細は第56表のとおりである。

【炉】炉は2ヶ所検出した。炉1は南北62×東西52cm、深さ10cmの浅い皿状ピット中央に土器破片が残る。

炉2は東西78×南北48cm、深さ24cmの浅い楕

円形ピット西寄りに土器が埋設され、中央部の底部42×22cmの範囲が赤化している。

【出土遺物】(第75図84～89)

84は、炉1の中より出土した曽利系。胴部1/4ほど残存し、復元実測をした。口径推定25.5cm。加熱をうけたらしく非常に脆い。器面全体の条線は半截竹管工具による2本の平行沈線を縦位に施文したものの。工具は幅8mmを半截したもので、半截部は鋭く尖らせてある。括部より上位は2段階にわたって施され、胴部は重ねて密に施されている。頸部には粘土紐を一周貼付け、交互刺突を施す。胴部の懸垂文は粘土紐を貼付け竹管の背を押圧したもの。懸垂文は、復元した図から判断すると6単位になろう。

85は、炉2に使われた炉体土器。攪乱により半分欠落、残存1/2。色調黄褐色で、胎土は精鍊され密である。複節LRLの縄文を施文した後、懸垂文を施文。懸垂文は数度に渡って幅1cm弱の二本の浅い沈線で区画し、その間を磨消し研磨による。

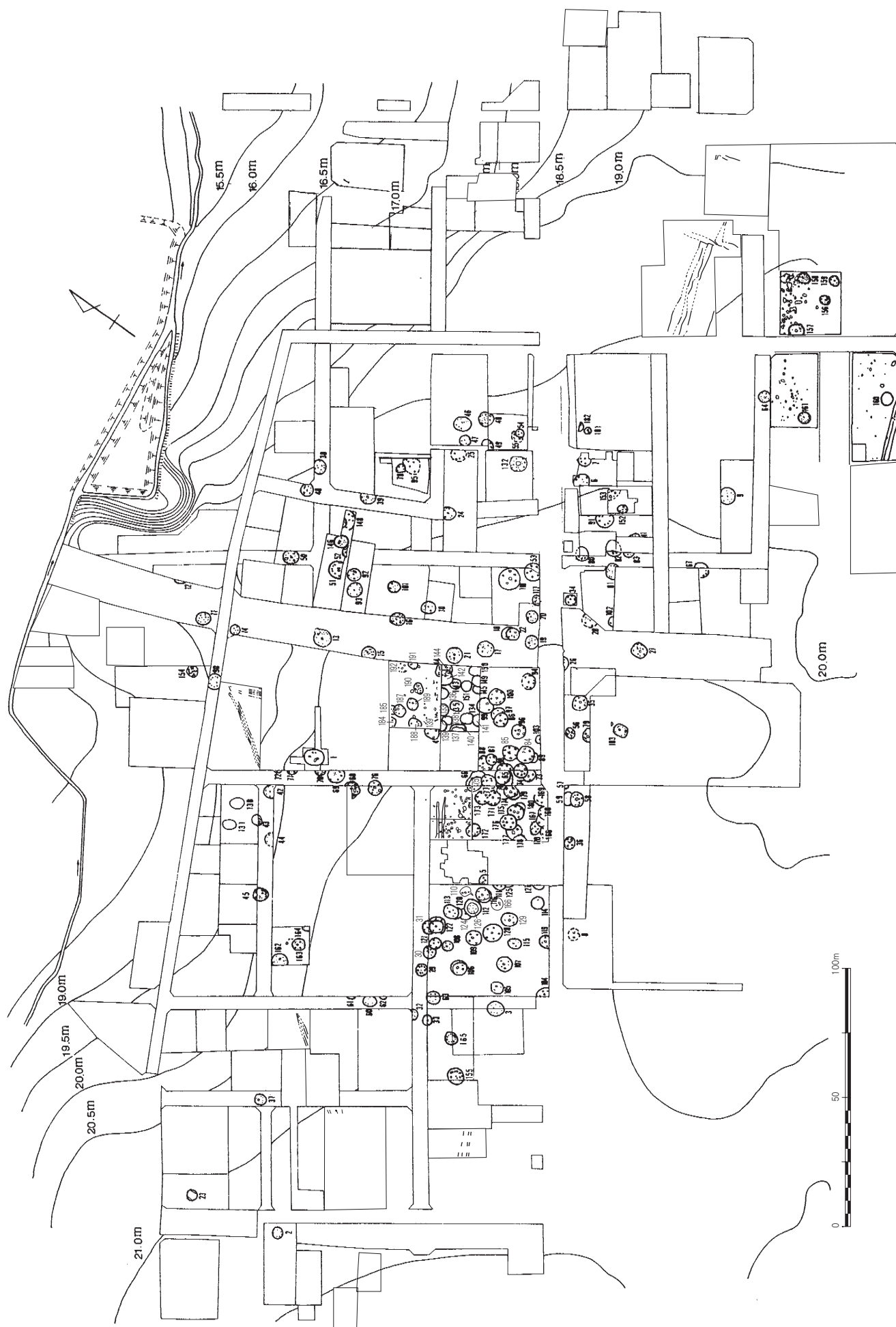
86・87は炉2の覆土から出土した。86はRLの単節を縦回転して施文した後、幅7mmの竹管で区画し、その間を磨消し、縄文地に蛇行懸垂文を施したもの。

第49表 西ノ原遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間()は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
150	旭一丁目14-5-6	(2012.1.23～2.16)2012.2.20～3.4	108	宅地造成	縄文中期住居跡12、集石土坑2、土坑2、ピット36、縄文土器・石器	市11
	旭1-14-17	(2012.1.23～2.26)2013.7.1～26	111	個人住宅	H24.1～2月試掘済、地表面下40～50cmで縄文中期住居跡3、土坑1、ピット1	市15
	旭1-14-18	2013.1.23～2.14	111	個人住宅	縄文中期住居跡9、風倒木痕1、縄文中期土器・石器コンテナ14箱	市15
	旭1-14-19	2012.6.26～27	107	個人住宅	縄文中期住居跡1、縄文土器・石器	市15
151	旭1-14-1	(2012.1.25～2.7)	467	分譲住宅	溝、縄文土器片	市14
152	苗間1-12-3	(2012.1.27～31)	324	分譲住宅	遺構遺物なし	市14
153	旭1-6-2の一部、1-6-4・5	(2012.5.28～30)	951	共同住宅	縄文中期住居跡1、縄文土器・石器	市15
154	苗間1-2-2-2-3	(2011.10.24～28)	846	共同住宅	遺構なし、縄文土器片	市14
155	旭1-13-3、25	(2013.10.22)	234	分譲住宅	地表面から1.7m掘削するも確認面まで達せず、遺構遺物なし	未報告
156	旭1-17-1、17-2	(2013.11.27～12.9)	2,345.1	店舗・工場	縄文住居跡床面確認、遺存状態悪く本調査不可	未報告
157	旭1-6-3	(2013.12.9～17)	602	分譲住宅	時期不明溝2	未報告
158	旭1-15-6の一部	(2014.1.7～14)	739	共同住宅	縄文時代住居跡12軒検出、要本調査	未報告
159	旭1-15-8	(2014.1.30～2.10)2014.3.4～25、4.2～5.9	869	共同住宅	縄文時代住居跡9(プラン。炉・ピットのみの検出含む)	未報告
160	旭1-14-2	(2014.4.15～16)	309	駐車場造成	遺構なし、縄文土器・石器	未報告
161	旭1-15-18	(2014.6.17)2014.6.18～23	442	個人住宅	縄文時代中期住居跡2、溝1	未報告
162	苗間1-13-2～5-11	(2014.8.29、9.4)	2,526.76	葬祭場	溝1(時期不明、中近世以降)	未報告
163	旭1-7-10	(2015.2.2～3)	148.98	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
164	苗間1-15-8	(2015.5.8～18)	647	駐車場	住居跡1、屋外埋蔵1、土坑9、ピット1、縄文土器、石器	未報告
165	旭1-12-1	(2015.9.30)	160	個人住宅	遺構遺物なし	未報告
166	旭1-13-1・17-18	(2015.11.5)	212.01	分譲住宅	遺構遺物なし	未報告
167	旭1-8-1	(2015.11.9-10)	349	アスファルト造成	遺構遺物なし	未報告
168	旭1-13-20-23	(2013.10.21)	76.8	店舗	遺構遺物なし	未報告

第50表 西ノ原遺跡住居跡一覧表

住居番号	調査率	平面形 ()は推定	規模	炉	埋蔵	拡張	壁溝	備考	時期	文献	住居番号	調査率	平面形 ()は推定	規模	炉	埋蔵	拡張	壁溝	備考	時期	文献
139	55%	不明	(546)×不明	○	○			138号と複合		調13集	166	10%	不明	不明	○				削平著しい炉・ピットのみ検出	EⅡ中	調13集
140	40%	楕円形	(762)×不明	○				137-138号と複合		調13集											
141	55%	不明	528×不明	○				134号と複合		調13集											
142	50%	不明	不明	○				143-144号と複合		調13集	167	55%	(円形)	不明					168-170住と複合	EⅡ	調18集
143	完掘	楕円形	479×421		○		建替	○ 142-151号と複合		調13集	168	45%	隅丸方形	不明		未掘	有	○	167住に切られる	EⅠ新	調18集
144	90%	(隅丸長方形)	595×430×40	○	○		有	142号と複合	勝Ⅲ新	調13・市14	169	30%	円形	不明	○				南・東未発掘		調18集
145	60%	不明	不明×325	○				149-151号と複合		調13集	170	60%	(円形)	不明×496	○				167住を切る	EⅢ	調18集
146	85%	楕円形	585×?	○			有	炉穴群と複合	EⅡ	調17集	171	完掘	不整形円形	554×595			有	○	173住を切る	EⅡ	調18集
147	30%	楕円形	?×?			未掘		148号と複合	EⅡ	町Ⅴ	172	52%	円形	不明×472		未掘				EⅠ古	調18集
148	完掘	楕円形	不明	○				147号と複合	EⅡ	町Ⅴ	173	完掘	円形	485×492	○			有	171住に切られる	EⅠ新	調18集
149	90%	(楕円形)	430×336		○	○		145-150号と複合	EⅡ新	調13集	174	90%	楕円形	612×?	○				179住と複合	EⅡ古	調18集
150	80%	(円形)	581×不明			○		149-151号と複合	調13集	調13集	175	完掘	楕円形	640×630	○		有	○	176住に切られる	EⅡ	調18集
151	95%	(楕円形)	664×(642)		○	○		143-145-150号と複合	EⅡ古	調13集	176	完掘	隅丸方形	690×535	○	○	2回拡張	○	175-177住と複合	EⅠ古	調18集
152	95%	円形	380×370	○				153号と複合	EⅡ	町Ⅵ	177	95%	楕円形	624×不明			○	不明	176住を切る	EⅡ	調18集
153	20%	(円形)	-600	○				152号と複合	EⅡ新	町Ⅵ	178	10%	隅丸方形	不明		未掘	有	○	177住と複合	EⅠ新	調18集
154	完掘	不明	(400)	○			有	床面まで削平	勝Ⅲ	町Ⅶ	179	95%	楕円形	385×392			○	174住を切る	EⅡ	調18集	
155	75%	隅丸方形	610×540	②	②		建替と拡張	○ 2回拡張 建替	勝Ⅲ新-EⅠ新式古	町Ⅷ	180	完掘	円形	340×298	○				削平著しい	EⅡ	調18集
156	完掘	円形	462×365×14	○					EⅡ新	調17集	181	完掘	不整形円形	320×298	○				削平著しい	EⅡ	調18集
157	75%	楕円形	594×392×22	○					EⅡ	調17集	182	45%	(円形)	不明×390	○					EⅡ	調18集
158	完掘	不定形	669×455×16		○				EⅡ新	調17集	183	完掘	隅丸方形	450×370	○	○				EⅠ新	市3
159	完掘	円形	434×415×13	○?					EⅡ	調17集	184	25%	(隅丸方形)	(337×225)						EⅡ	市15
160	完掘	円形	547×490×35		○?	②			EⅡ	調17集	185	80%	(円形)	320×(224)			○		187住と複合	EⅡ	市15
161	完掘	楕円形	512×440×16		○	○?			EⅡ中～新	調17集	186	欠番									
162	75%	隅丸方形	715×?	③	○	2回拡張	○		EⅡ	調17集	187	完掘	楕円形	480×430		○	○		185住と複合	EⅠ新	市15
163	完掘	楕円形	505×482	○	○	有	○	脂肪酸分析実施	勝Ⅲ	町Ⅷ	188	50%	楕円形	(517×430)	○	○			東側一部調査区域外	EⅡ	市15
164	20%	隅丸方形	不明			未掘			EⅡ新	町Ⅷ	189	完掘	楕円形	452×400	○					EⅡ	市15
165	完掘	卵形	498×488	②	○		建替	○ 他地域系多い	EⅠ新式古	町Ⅷ	190	完掘	楕円形	436×302	○					EⅢ	市11
											191	50%	(円形)	(392×220)			○		掘り込み確認できず	EⅢ	市11
											192						○				



第65図 西ノ原遺跡遺構分布図 (1/2,000)

IV 西ノ原遺跡第153地点

(1) 調査の概要

調査は共同住宅建設に伴うもので、原因者より2012年5月10日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡西部に位置するため、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するために試掘調査を実施した。

試掘調査は2012年5月28日から31日まで、幅約1.5mのトレンチ8本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った。試掘調査の結果、近世以降の溝跡の他には遺構が確認できなかったため、慎重工事の措置とした。地表面から遺構確認面までの深さは約30～40cmである。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえ埋め戻し、調査を終了した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

(2) 遺構と遺物

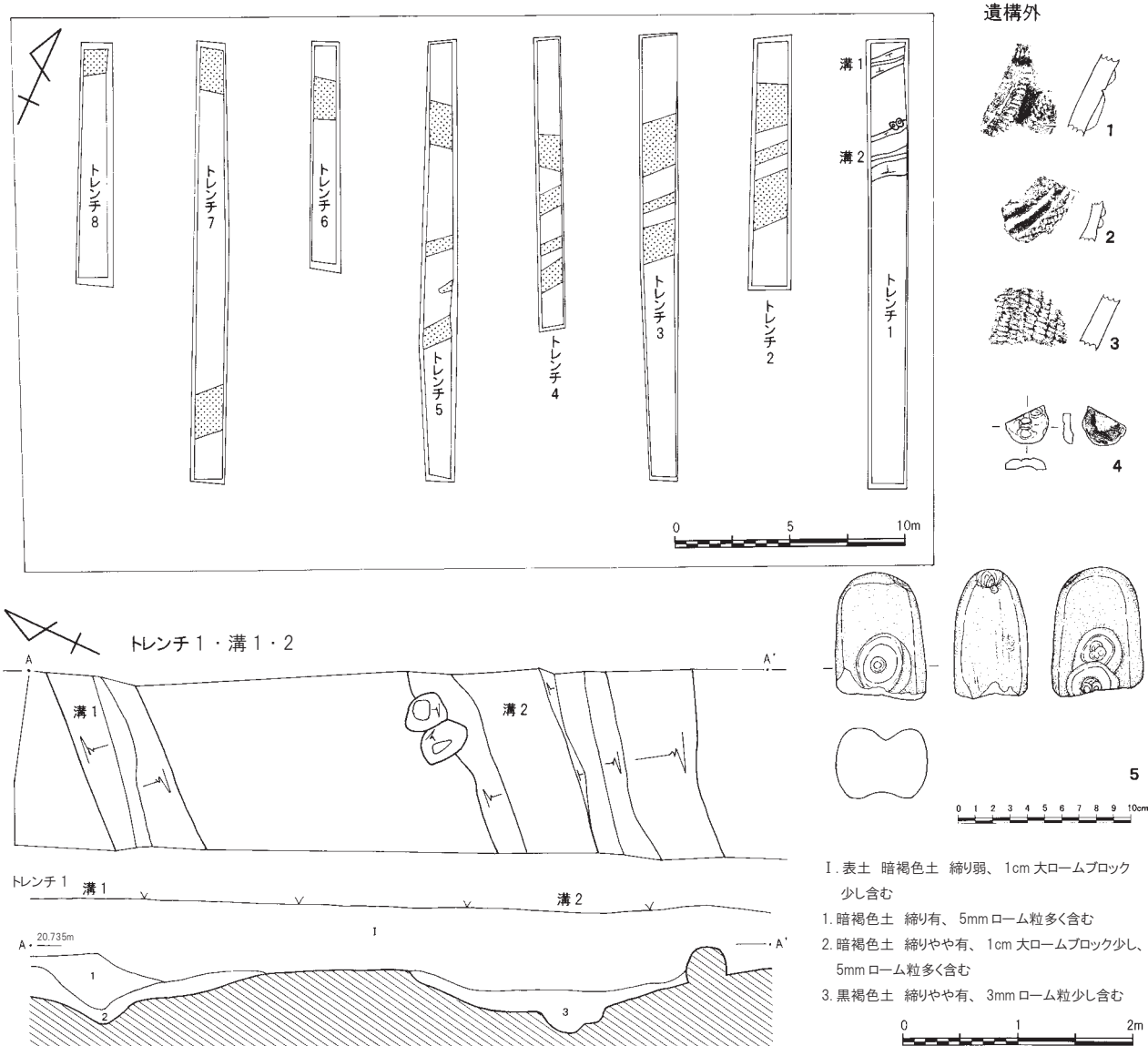
【溝】溝1・2いずれも1957年の区画整理以前の土地境に伴う近世以降の溝である。第59表参照。

【出土遺物】(第76図1～5)

1は隆帯の脇に幅広押文とペン先状の三角押文を施し内側に沈線文を施す。2は地文縄文に2本組みの隆起帯の渦巻き文を施す。3はLR縄文を施す。4は泥面子・芥子面で人の顔を作成し、重さ3.12gである。5は砂岩製の凹石・磨石で先端に敲打痕がある。全て遺構外出土で、1は勝坂式、2は加曽利E式。

第59表 西ノ原遺跡第153地点溝一覧表 (単位 cm)

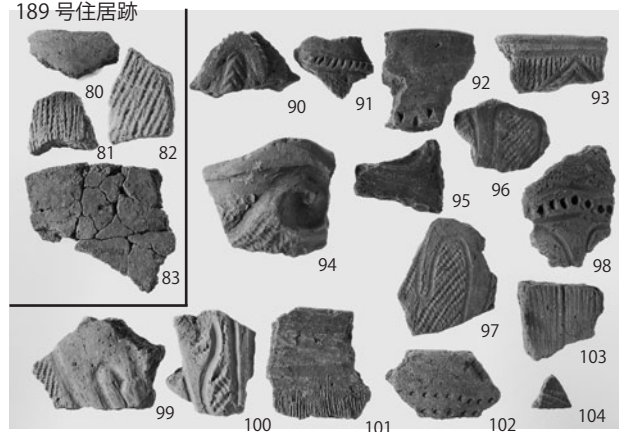
No.	断面形態	上幅	下幅	深さ	備考
溝1	浅いV字	67～80	8～18	24.4	
溝2	浅いV字	192～248	17～27	47.9	



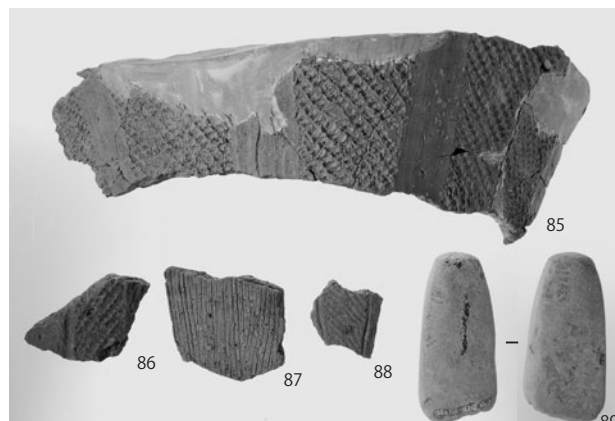
第76図 西ノ原遺跡第153地点遺構配置図(1/300)、溝(1/60)、出土遺物(1/4)



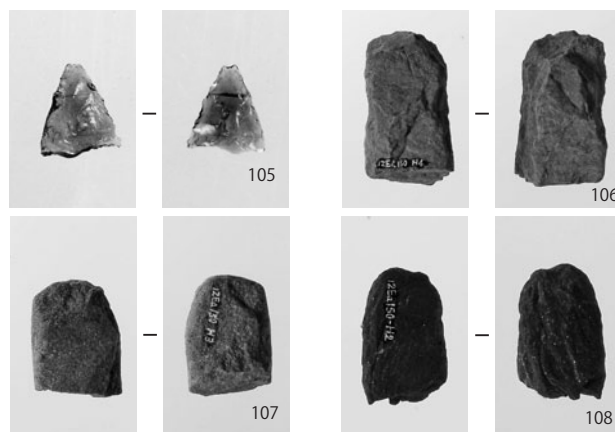
西ノ原遺跡第 150 地点 192 号住居跡出土遺物 No.84
189 号住居跡



西ノ原遺跡第 150 地点 189 号住居跡・遺構外出土遺物



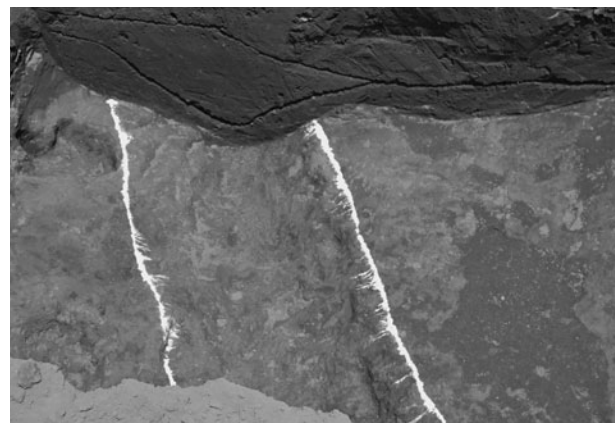
西ノ原遺跡第 150 地点 192 号住居跡出土遺物 No.85 ～ 89



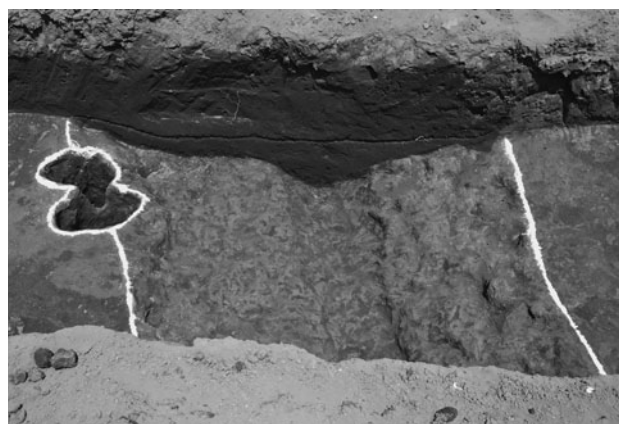
西ノ原遺跡第 150 地点遺構外出土遺物



西ノ原遺跡第 153 地点全景



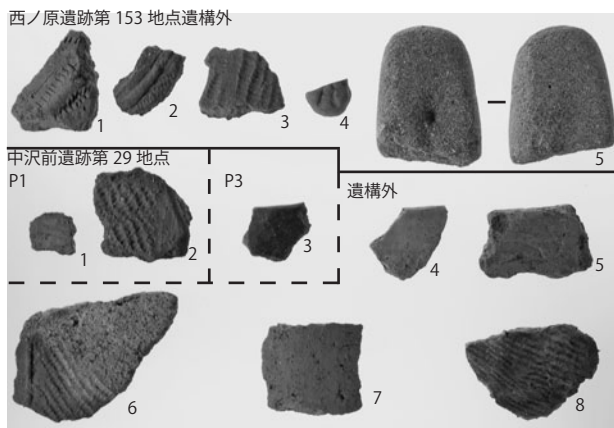
西ノ原遺跡第 153 地点溝 1



西ノ原遺跡第 153 地点溝 2



西ノ原遺跡第 153 地点調査風景



西ノ原遺跡第 153 地点、中沢前遺跡第 29 地点出土遺物